

27.

0845

總経第 三六 號

三〇九

六月經理月報送付ノ件通牒

昭和七年九月拾貳日

支那派遣軍經理部

陸軍省 御中

首題ノ件左記ノ通送付ス

左記

支那派遣軍經理月報

四部

一部保管

一部保管

十月十日

陸軍省
17.10. 8
建築課

陸軍省
17.10.7
在務課

陸軍省
17.10.10
監査課

陸軍省
昭和七年九月二十日
17.9.20

陸軍省
17.9.26
午後
法計課

支那派遣軍經理部

0846

極秘

昭和十七年六月

支那派遣軍經理月報

支那派遣軍經理部

	第一	一般事項	目次	
	一	敵一般状況		1
	二	軍作戦行動概要(「七號作戦」)		2
	第二	庶務事項		3
	一	經理部長行動		3
	二	異動事項		3
	第三	金融事項		3
	一	現地經濟並金融状況		3
	二	通貨對策事項		7
	三	物資交換ニ関スル事項		23
	四	其他		24
	第四	金錢事項		25
	一	豫算ノ運用		25
	二	軍資金ノ受拂状況		26
	三	臨時軍事情費前渡資金決算證明状況		28
	四	指導統轄		28

第五

五 恤兵金及國防献金受拂状況

一 被服事項

二 糧秣事項

三 需品事項

四 酒保恤兵品事項

五 軍需輕工業原材料事項

第六

營繕事項

一 上海檢疫所施設位置ニ就テ

二 家族宿舍取扱手續ノ制定

三 野戰建築ノ根本的補修ニ就テ

四 建築材料關係ニ就テ

五 工事ニ就テ

附錄第一 昭和十七年首分軍票交換用物資補給明細表
同 第二 上海浦東軍管理油槽解体用建築材料使用表

49 48 48 47 46 46 44 42 39 35 30 29 29

一、敵ノ一般狀況
第一、一般事項

政治 重慶政權ハ依然自力抗戰体制ノ強化擴充ニ眞
誠ナル努力ヲ繼續シアリ其ノ諸施策ハ當面ノ應急的對
策ニ止ラス舊幣ノ打破ト國家民族ノ將來ヲモ留意シ
ル如ク觀察セラル而シテ今次「世號」作戰地區ニ於ケル民
生ハ概木安定シ物價モ比較的安價ニシテ田賦ノ實物徵
收モ順調ニ進展シアリタル等ヨリ判断スレハ重慶ノ政
治力滲透狀況ハ必スシモ不良ナリトハ謂ヒ難ク中央集
權ノ線ニ沿フ重慶ノ政治的諸施策モ現在ノ我カ壓力ノ
程度ニ於テハ今後急速ニ崩壞ニ瀕スルトハ謂ヒ難ギモ
ノアルマニ觀察セラル

2. 軍事 敵ハ「世號」作戰其他ノ諸作戰ニテ打擊ヲ受ケツ
ツ依然積極的企圖ニ出ツルコトナク九月末ヲ目途トス

總反政準備完成ノ為ニ整備補充訓練ニ努力シ「世號」
作戰ニ策應シ他方面ニ一部ノ出撃ヲ見タルモ規模大ナ
ラス其ノ行動概木消極的ニシテ依然決戰ヲ避ケ遊擊的

行動タルニ過キス然レトモ桂林衡陽方面ヲ中心トスル
敵機ノ行動ハ漸次活氣ヲ呈シアリテ今後ノ推移ニ對シ
テハ警戒ヲ要スルモノアリ

二軍作戦行動ノ概要(世號作戦)

一、登集團方面

怒濤ノ如ク急追シ六月六日衢州ヲ完全ニ占領スルト共
ニ同地周邊ノ掃蕩ヲ行ヒ更ニ追撃ニ轉シ十四日上饒ヲ

攻略セリ爾後各部隊ヲシテ夫々上饒玉山廣豊江山衢州
及龍遊附近ヲ確保セシムル傍ラ態勢ノ整理ヲ實施シ一

部ハ六月十六日龍遊附近ヲ出發シ金華武儀ヲ經テ二十
四日大ナル抵抗ヲ受クルコトナク麗水ヲ占領シ更ニ他

ノ一部ハ浙贛線ニ沿ヒテ前進シ七月一日橫峯ニ於テ東
進部隊ト相會シ同線ノ打通ヲ完成セリ

二、呂集團方面

領スルヤ十七日以降各部隊ヲシテ鷹潭貴溪金谿浙鴻建
昌撫州三江口附近ノ警備ヲ夫々擔任セシメテ態勢ノ整

理ヲ行フト共ニ着々次期作戦ヲ準備シ二十五日ヨリ撫
州西南方地區ニ撫州奪回ヲ企圖スル敵軍ノ擊滅作戦ヲ

開始シ七月二日之ヲ宣黃東北地區ニ壓縮擊滅セリ
3. 波集團方面 南支軍ハ廿號作戰ニ策應シテ當面ノ敵
ヲ牽制抑留中ナリ

第二 庶務事項

一 經理部長ノ行動

1. 部長ハ南京第一陸軍病院ニ入院中ノ處六月十五日治癒

退院セリ

二 異動事項

ナシ

第三 金融事項

一 現地經濟並ニ金融狀況

新舊法幣全面交換ハ八日ヨリ開始セラレタルモ當局ノ適
切ナル措置ニヨリ市場ハ平穩ニ推移シ今後ノ方針確定ヲ
好感明朗化ヲ示シアリ
公共事業會社ヲ始メ主要商社ハ軍票儲備券兩建ヲ採用シ
儲備券經濟ヘノ切換ハ着々具体化ヲ見ツツアリ

物價ハ通貨方面ニ於ケル投機ノ餘地消滅セルト金融ノ安定ニ商品ノ買氣擡頭旁々儲備券建切換ヘニ乘シ價格ノ吊上ヲ策スルモノアリ小賣物價ヲ始メ何レモ高騰ヲ示セルモノ下旬物價統制強化ヲ豫想シ殊ニ思惑ニヨリ若騰ヲ見タル綿糸布等ハ反落セリ

金融市場ハ投機ノ消滅セルト成行傍觀狀態ノ為緩慢ニシテ錢業折息ハ一角五分乃至七分滙割割引率ハ終始零ナリ軍票市中相場ハ對儲備券對舊法幣共夫々公定相場十八圓並ニ九圓ニ安定シアリ但シ呂宋園地區ニ於テハ對舊法幣十二圓見當又儲備券ハ未タ流通セス

儲備券對舊法幣市中相場ハ按敵地區ヲ除キ概ネ二對一ヲ保持シアリ儲備券擴充工作ノ進捗ニ伴ヒ奧地ヘノ浸透モ期待セラレ儲備券發行高ハ五月末八二〇百萬元ヨリ全面交換開始直前ノ六日一〇〇一〇百萬元全面交換終了末期ノ二十日一一二四百萬元ト躍進セリ

中央儲備銀行券發行高

月日	金額	摘要
五三〇	八二〇,三三七,三八五,〇三	

六	六	六	六	五	四	三	二	一	六	月日	備考
一〇〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇	上海	南京國民政府ハ六月八日ヨリ中央儲備銀行券ニ依リ舊幣ノ回收ヲ占領地區内各都市ニ於テ實施ス之カ期間中ノ發行高ハ發表禁止中ニテ不明ナルモ六月末現在一五億位ノ推定ナラン
二〇〇	二〇〇	二〇〇	二〇〇	二〇〇	二〇〇	二〇〇	二〇〇	二〇〇	二〇〇	漢口	兩替相場
三〇〇	三〇〇	三〇〇	三〇〇	三〇〇	三〇〇	三〇〇	三〇〇	三〇〇	三〇〇	廣東	
四〇〇	四〇〇	四〇〇	四〇〇	四〇〇	四〇〇	四〇〇	四〇〇	四〇〇	四〇〇	米幣	
五〇〇	五〇〇	五〇〇	五〇〇	五〇〇	五〇〇	五〇〇	五〇〇	五〇〇	五〇〇	香菸	
六〇〇	六〇〇	六〇〇	六〇〇	六〇〇	六〇〇	六〇〇	六〇〇	六〇〇	六〇〇	附券	
七〇〇	七〇〇	七〇〇	七〇〇	七〇〇	七〇〇	七〇〇	七〇〇	七〇〇	七〇〇	摘要	
八〇〇	八〇〇	八〇〇	八〇〇	八〇〇	八〇〇	八〇〇	八〇〇	八〇〇	八〇〇	實況	
九〇〇	九〇〇	九〇〇	九〇〇	九〇〇	九〇〇	九〇〇	九〇〇	九〇〇	九〇〇	實況	
一〇〇〇	一〇〇〇	一〇〇〇	一〇〇〇	一〇〇〇	一〇〇〇	一〇〇〇	一〇〇〇	一〇〇〇	一〇〇〇	實況	

備考 南京國民政府ハ六月八日ヨリ中央儲備銀行券ニ依リ舊幣ノ回收ヲ占領地區内各都市ニ於テ實施ス之カ期間中ノ發行高ハ發表禁止中ニテ不明ナルモ六月末現在一五億位ノ推定ナラン

備考、本月二入り上海南京等占據地區、各都市ハ全商品

三〇	二九	二七	二六	二五	二四	二三	二二	二〇	一九	一八	一七	一六	一五	一三	一一
〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
〃	三三〇〇〇	〃	〃	〃	〃	三三〇〇〇	三六〇〇〇	三六五〇〇	三八〇〇〇	〃	〃	〃	〃	三六〇〇〇	三八〇〇〇
〃	三七〇	四一〇	四二〇	〃	四一〇	四三〇	四七〇	四六〇	〃	〃	四四〇	四〇〇	〃	三九〇	三六〇
備註	備註	備註	備註	備註	備註	備註	備註	備註	備註	備註	備註	備註	備註	備註	備註

儲備券百元券使用開始

米帛札香港札等買氣配三續調

二 通貨對策事項

ヲ(軍票建物資ヲ除ク)儲備券建ニ改正
 又廣東軍票相場ハ公定相場ヲ揭記ス

一 新舊法幣全面交換ニ就テ

大東亞戰爭勃發ヲ契機トスル中支通貨狀勢ノ急速ナル
 進展ニ伴フ儲備券發展ノ情勢ニ則應シ豫テ中支現地関
 係當局ノ總意ヲ中央ニ意見具申セル新舊法幣全面交換
 實施ノ件ハ去ル五月十二日興亞院本會議ニ於テ中支ニ
 於ケル通貨整理措置ニ関スル伴ノ決定ヲ見タリ依テ中
 支現地當局ハ之ニ基キ新舊法幣全面交換ニ関シ其ノ具
 体的實施方法ノ細目ヲ檢討確定シ實施ノ準備ヲ整ヘ五
 月末日日支當局ヨリ聲明ヲ發シ國民政府財政部及中央
 儲備銀行ヨリ關係法令等ヲ公表シ愈々六月八日ヨリ實
 施セリ

新舊法幣全面交換實施ノ取扱細則ハ中央儲備銀行公表
 ノ舊法幣回收詳細辦法ニ定ムル所ナルモ其ノ要點尤
 如シ

1. 交換地域

蘇浙皖三省及南京上海特別兩市

口 交換舊法幣

交換スヘキ舊法幣ノ範圍ハ中央中國交通ノ三銀行券
(五角以下ノ補助券ヲ除ク)トシ中國農民銀行券及上海
以外ノ地名印刷セル地方券ハ交換セズ

ハ 交換方面

舊法幣ニ對新法幣一ノ割合ヲ以テ

(一) 金融機關以外ノ者ノ所有スル舊法幣ニシテ一萬元

未滿ノ小口ニ對シテハ全額現金新法幣ニ交換シ一

萬元以上ノ大口ニ對シテハ隨時引出シ得ル新法幣

現鈔預金ニ振替交換ス

(二) 華商銀行錢莊銀號信託會社等金融機關ノ所有スル

舊法幣ハ半額ヲ中央儲備銀行ニ於ケル新法幣預金

ニ振替ヘ交換シ半額ハ新法幣表示ノ金融安定公債

ヲ交付ス

ニ 交換期間及場所

交換期間ハ六月八日ヨリ同二十一日ニ至ル十四日間

トシ交換取扱場所ハ前記交換地域内ニ設置シ中央儲

備銀行ヨリ公告セラレタル同行本支店出張所萃商銀行日本側銀行錢莊及銀號等ノ交換指定店舗右ノ如クニシテ開始セラレタル全面交換ハ所期ノ貫績ヲ擧ケ得サリシモ豫定ノ通り六月八日ヨリ二十一日迄ノ二週間ヲ以テ上海以下十一都市上海杭州嘉興蘇州無錫常熟鎮江南京蚌埠蕪湖常州ニ付之ヲ打切リ其ノ他ノ地區ニアリテハ其ハ特殊性ヲ考慮シ實情ニ即スル如ク本月末日迄ニ延期スルコトセリ

六月三十日現在判明セル全面交換ノ實績ハ左ノ如シ

1. 受入舊法幣

上海	六九二八三四〇〇元
奧地	二一八五九二〇〇元
計	九一一六五二〇〇元
儲備銀行手持高	二一五五五〇〇〇元
合計	一一二七二〇三〇〇元
口指出新法幣内譯	四九一一〇〇〇元
公債	

劃頭

現鈔預金

現金

合計

參考押收舊法幣未使用額

右ハ當部ノ目標ニ比スレハ其ノ成績必スシモ良好ニ非サルモ諸般ノ事情ヨリ判断シ此ノ程度ノ成績ニテ満足スヘキモノナリト思料ス

一方新法幣トノ交換ニ應セサリシ舊法幣ハ或ル部分上海南京兩市ニ於テモ潜在的ニ殘留スルモノアルヘシト雖モ大部分ハ兩市ニ對スル舊法幣流通禁止措置ヲ見越シ各地土產物集散都市ニ向ケ流出シ一般ニ情勢觀望裡ニ退藏セラレアルモノノ如シ

之、南京及上海地區ニ於ケル舊法幣使用禁止全面回収期間經過後ニ於テ舊法幣カ使用禁止ノ運命ニ置カルヘキハ當然ニシテ期間滿了後回収ヲ實施セラレタル地域ハ適當ノ時期ニ於テ其ノ全域ニ亘リ舊法幣ノ使用ヲ禁止スヘキ苦ノトコロ周知ノ通り今回ノ措置カ

一六〇〇〇元	一六〇〇〇元	一六〇〇〇元	一六〇〇〇元	一六〇〇〇元	一六〇〇〇元	一六〇〇〇元	一六〇〇〇元	一六〇〇〇元	一六〇〇〇元
一七〇〇〇元	一七〇〇〇元	一七〇〇〇元	一七〇〇〇元	一七〇〇〇元	一七〇〇〇元	一七〇〇〇元	一七〇〇〇元	一七〇〇〇元	一七〇〇〇元
一八〇〇〇元	一八〇〇〇元	一八〇〇〇元	一八〇〇〇元	一八〇〇〇元	一八〇〇〇元	一八〇〇〇元	一八〇〇〇元	一八〇〇〇元	一八〇〇〇元
一九〇〇〇元	一九〇〇〇元	一九〇〇〇元	一九〇〇〇元	一九〇〇〇元	一九〇〇〇元	一九〇〇〇元	一九〇〇〇元	一九〇〇〇元	一九〇〇〇元
二〇〇〇〇元	二〇〇〇〇元	二〇〇〇〇元	二〇〇〇〇元	二〇〇〇〇元	二〇〇〇〇元	二〇〇〇〇元	二〇〇〇〇元	二〇〇〇〇元	二〇〇〇〇元
二一〇〇〇元	二一〇〇〇元	二一〇〇〇元	二一〇〇〇元	二一〇〇〇元	二一〇〇〇元	二一〇〇〇元	二一〇〇〇元	二一〇〇〇元	二一〇〇〇元
二二〇〇〇元	二二〇〇〇元	二二〇〇〇元	二二〇〇〇元	二二〇〇〇元	二二〇〇〇元	二二〇〇〇元	二二〇〇〇元	二二〇〇〇元	二二〇〇〇元
二三〇〇〇元	二三〇〇〇元	二三〇〇〇元	二三〇〇〇元	二三〇〇〇元	二三〇〇〇元	二三〇〇〇元	二三〇〇〇元	二三〇〇〇元	二三〇〇〇元
二四〇〇〇元	二四〇〇〇元	二四〇〇〇元	二四〇〇〇元	二四〇〇〇元	二四〇〇〇元	二四〇〇〇元	二四〇〇〇元	二四〇〇〇元	二四〇〇〇元
二五〇〇〇元	二五〇〇〇元	二五〇〇〇元	二五〇〇〇元	二五〇〇〇元	二五〇〇〇元	二五〇〇〇元	二五〇〇〇元	二五〇〇〇元	二五〇〇〇元
二六〇〇〇元	二六〇〇〇元	二六〇〇〇元	二六〇〇〇元	二六〇〇〇元	二六〇〇〇元	二六〇〇〇元	二六〇〇〇元	二六〇〇〇元	二六〇〇〇元
二七〇〇〇元	二七〇〇〇元	二七〇〇〇元	二七〇〇〇元	二七〇〇〇元	二七〇〇〇元	二七〇〇〇元	二七〇〇〇元	二七〇〇〇元	二七〇〇〇元
二八〇〇〇元	二八〇〇〇元	二八〇〇〇元	二八〇〇〇元	二八〇〇〇元	二八〇〇〇元	二八〇〇〇元	二八〇〇〇元	二八〇〇〇元	二八〇〇〇元
二九〇〇〇元	二九〇〇〇元	二九〇〇〇元	二九〇〇〇元	二九〇〇〇元	二九〇〇〇元	二九〇〇〇元	二九〇〇〇元	二九〇〇〇元	二九〇〇〇元
三〇〇〇〇元	三〇〇〇〇元	三〇〇〇〇元	三〇〇〇〇元	三〇〇〇〇元	三〇〇〇〇元	三〇〇〇〇元	三〇〇〇〇元	三〇〇〇〇元	三〇〇〇〇元

單ニ對重慶通貨ノ見地ニ於テノミ處理セラレルコトナ
 ク國民政府ノ民心把握ヲモ十分考慮シ逐次地域ヲ限リ
 舊法幣ノ使用ヲ禁止スルコトトシ先ツ國民政府ノ政治
 力最モ滲透セル南京及上海兩都市ニ對シ來ル六月二十
 五日ヨリ舊法幣ノ使用ヲ禁止スルコトトシ國民政府ニ
 於テハ此レニ關スル法令ヲ六月二十三日公布セリ其ノ
 他ノ地區ニ對シテモ地方ノ實情ニ應シ逐次實施ノ豫定
 ナリ
 儲備券ニ依ル中支幣制ノ進捗ニ伴ヒ法貨性ヲ剝奪セラ
 レタル舊法幣ノ其ノ價值ヲ喪失スヘキハ自然ノ歸趨ナ
 リト雖モ冷靜ニ事態ヲ正視スルトキ地ハ言フニ及ハ
 ス和平地區内ニ於テスラ舊法幣ハ依然傳統ノ信認ヲ有
 シ敵地及接敵地區並ニ國民政府ノ政治力ノ滲透未タ十
 分ナラサル地域ニ於テハ舊法幣ヲ用フルニ非サレハ物
 資ノ買付不可能或ハ著シク不利ナル現況ナルヲ以テ當
 軍トシテハ軍ノ現地自活並ニ對日供給物資ノ獲得ニ遺
 憾ナラシムル為舊法幣半當ニ關シ慎重對策研究中ニ
 シテ差當リ別項ノ如ク舊法幣供給措置ヲ講シタリ

3. 上海ニ於ケル錢莊ノ軍票取引許可制實施

上海ニ於ケル錢莊ノ軍票取引許可制ニ關シテ前號ニ揭
ケシ如ク昭和十七年五月二十八日軍票對策委員會ニ於
テ之カ方針要領ヲ定メタルカ愈々六月一日ヨリ實施ス
ル運ヒトナリ上海錢業關係者ニ通達スルト共ニ左ノ如
ク之ヲ發表セリ

左記

爾今上海ニ於テ業トシテ軍票取引ヲ為ス錢莊ハ其ノ取
引ニ就キ上海方面大日本陸海軍各最高指揮官ノ許可ヲ
受クルヲ要スルコトニ定メラレ其ノ許可事務ヲ在上海
海外駐劄財務官ニ委任セラレタリ(二七、六、二)

實施狀況左ノ如シ

(一) 公認錢莊トシテ軍票取引ヲ許可シタル錢莊

六月一日現在ニ於テ軍票取引營業中ノモノ

1. 上海市錢兌業同業公會關係

届出 一八四件 内許可 一八四件

不許可

口 上海市銀錢業公會關係

届出 五六件 許可 五六件 不許可 〇
ハ上海市錢業同業公會關係

届出 〇
當公會所屬錢莊所謂滙劃錢莊ニシテ從來兩替取引

(二) 六月一日以降新ニ軍票取引ヲ行ハントスルモノ
ハ上海市錢業同業公會關係

申請 一三件 内目下審査中 一三件
口上海市錢業公會關係

申請 一件 内目下審査中 一件
ハ上海市錢業同業公會關係

(三) 公認錢莊ノ軍票取引狀況
申請 〇

實施後數日間ハ取引許可制ノ運営未タ軌道ニ乗ラザ
ルト新舊法幣全面交換發表ニ伴フ新法幣需要トニ因

リ軍票相場一時十八圓ノ程度迄引緩ミタルコトアリ
ルカ錢莊ノ大口軍票賣ノ認容軍票價值平衡資金ニ

依ル買取ト在上海邦人銀行ノ窓口賣買活潑化トニ因

リ市場ハ平靜ニ復シ最近ニ於テハ横濱正金銀行上海支店建値十八圓ヲ中心ニ十七圓多貴十八圓少貴ノ範圍内ニ落付キ居リ本許可制實施ノ狀況概ネ良好ナリ
 廣東及汕頭ニ於ケル新舊法幣全面交換ニ就テ
 廣東及汕頭ニ於ケル新舊法幣全面交換ニ関シテハ六月三日新通貨對策委員會ニ於テ左記ノ通り決定セラレタリ

左記

- イ、廣東及汕頭方面ニ於テモ速カニ新舊法幣ノ全般的交換ヲ行フモノトシ其ノ交換スヘキ區域ハ差當リ廣東市及汕頭市トス
- ロ、交換比率ハ一應儲備銀行券一對舊法幣ニト豫定ス
- ハ、交換ニ要スル儲備銀行券所要額トシテ差當リ二千萬元ヲ速カニ現送シ全般的交換ノ一部トシテ特別交換ヲ行フ尚事情許スニ至ラハ逐次所要新券ヲ現送スルモノトス
- ニ、平衡資金問題ニ就テハ別途研究ス
- ホ、其他ハ概ネ蘇浙皖地區全面交換ノ要領ニ據リ國債

ニヨル交換ハ行ハス現地ニ於テ決定シ總軍及中央ノ承認ヲ得テ實施スルモノトス
 一、兩市内ニ對スル舊法幣持込ニ就テハ之カ取締ヲ一層強化スルモノトス
 二、兩市ニ於テハ全般的交換實施後速カニ舊法幣流通禁止ヲ行フモノトス
 三、兩市周邊ニ於テハ實幣ニ應ジ特別交換ヲ行フモノトス

備考

一、國民政府ヲシテ南支ニ於ケル全般的交換ニ關シ
 所要ノ法令等ヲ公布セシム
 二、中央儲備銀行支店開設ノ為其ノ要員（顧問室要員共）派遣方速カニ取計フモノトス

諒解事項

一、廣東ニ於ケル新法幣對軍票ノ相場ヲ維持シ且新法幣及軍票ノ對舊法幣相場ヲ適當調整スルカ為中央儲備銀行廣東支店及正金銀行廣東市店ハ相互ニ緊密ナル協力ノ下ニ必要ナル市場操作ヲ行フモノトス

口前項、正金銀行廣東支店ノ操作ハ軍票價值平衡資金ノ勘定ニ於テ中華民國駐在海外駐劄財務官ハ又ハ代理官ノ指示ニ從ヒ之ヲ行フモノトシ之カ為上海ニ於ケル軍票價值平衡資金ヨリ差當リ金額ニ千萬圓相當額ヲ限度トスル操作資金ヲ廣東ニ分置スルモノトス

ハ財務官ハ前項ノ指示ヲ與フルニ付現地軍ト緊密ナル連絡ヲ採ルモノトシ恒例的事項及緊急ナル場合ノ措置ハ現地ニ委任スルモノトス

吾方公共事業料金ノ軍票儲備券兩建徴收ニ就テ中支ニ於ケル通貨整理ノ進捗ニ伴ヒ中央指示ノ方針ニ即應シ軍票經濟ト儲備券經濟トノ一體化ノ實ヲ舉クル為興亞院華中連絡部指導下ニアル蘇浙皖三省内ニ於ケル公共事業料金ニシテ從來軍票建ノモノハ附今儲備券百元ニ付軍票十八圓ノ割合ニ依リ軍票儲備券兩建ヲ以テ徴收ノコトニ改メ以テ儲備券ノ流通力強化ニ資スル為之カ具現方ヲ興亞院華中連絡部ニ連絡ノ結果六月十三日左記ノ通り關係機關ニ於テ決定ヨ見タリ

左記

(一) 料金の軍票備券兩建徴收八成ル可ク速カニ實施ニ移スモノトシ大体來ル六月二十日ヲ豫定シ準備ヲ進ムルコト

(二) 實施方法ハ差當リ

1. 切符等既ニ料金印刷濟クモノハ之ヲ其ノ儘使用シ賣場ニ軍票備券兩建賣ヲ公示シ併セテ軍票十八圓對備券百元ノ比率ニ依ルコトヲ明示スルコト
口、瓦斯水道等使用量ニ基キ徴收スルモノニ在リテハ料金ハ軍票ヲ以テ記載シ別ニ備券ニ依ル納入ヲ認メ之カ比率ハ十八圓ニ依ルコトヲ明記スルコト
ハ尚右計算ハ五分ヲ單位トシ未滿ハニ捨三入トスルコト

舊法幣ハ農民券及各種雜券ヲ除クノ五角以下ノ補助券ハ當分ノ間其ノ二分ノ一ヲ以テ備券同様受入ヲ認ムルコト

(三) 尚實施後ノ情況ヲ勘案シ適當ノ時期ニ切符等料金ハ軍票備券兩建記入トスルコト

- (四) 本件實施會社ハ華中鐵道華中バス華中水電上海内河汽船中華輪船華中電氣通信大上海瓦斯中華航空東亞海運(揚子江線)華中運輸(日本通運)トスルコト尚華中航空ニ付テハ華北トハ關係モアリ係官連絡ノ上決定スルコト
- (五) 本件實施ノ為ニ各關係會社ハ鈔錢等ノ為所要ノ新法幣ヲ正金銀行ヨリ供給ヲ受クルコト
- (六) 各會社ニ於テ收納シタル儲備券ハ其ノ要求ニ應シ隨時本邦八銀行ニ於テ軍票ト交換ニ應スルコト
- (七) 本件實施決定ノ上ハ興亞院ニ於テ之ヲ一括シ成ル可ク速カニ各種新聞通信ニ掲載シ民衆ニ周知セシムルコト
- (八) 本件實施情況ハ當分ノ間各會社ニ於テ隨時之ヲ興亞院華中連絡部ニ報告スルコト
- (九) 本件實施ニ關スル各社ノ各地方店舗ニ對スル連絡ハ極力軍用電話ニ依リ又ハ特務機關等ヲ通シ遺憾ナキヲ期スルコト
- (十) 軍ニ於テ特務機關ハ適當連絡スルコト

備考

華中鐵道ハ準備ノ都合ニ依リ七月一日ヨリ實施ノ

コト

6. 奧地軍票對儲備券交換取扱變更

奧地軍票對儲備券交換取扱ハ之ヲ左記ノ通り變更六月

二十二日ヨリ實施ス

尚軍票對舊法幣片交換ニ付テハ當分ノ内現行通りトス

左記

(一) 軍票對儲備券交換ハ軍票賣軍票買ノ兩面交換トシ交

換相場ハ賣買トモ儲備券百元ニ付軍票十八圓トス

但シ軍票賣軍票買共實需ニ基クモノニ限ルモノトシ

一口軍票三萬圓ヲ越スル軍票賣又ハ軍票買ハ其ノ都

度支那派遣軍經理部長又ハ支那派遣軍總司令部第七

號上海出張所長ノ許可ヲ受クルモノトス

(二) 前項ノ場合ニ於テ取扱銀行ハ顧客ヨリ儲備券百元ハ

付軍票六錢二厘五毛(名目)内ハ手数料ヲ徴求スル

コトヲ得但シ特殊交換(日本軍官並ニ國民政府關

係依頼ノ分)ハ無手数料トス

右ニ伴ヒ從來交付シ來レル交換手数料ハ之ヲ廢止ス

(三) 取扱銀行ハ毎旬分ノ取扱高ニ付支那派遣軍總司令部

第七號上海出張所長ノ指示スル處ニ從ヒ軍票價值平

衡資金トノ間ニ決済ヲナスモノトス

(四) 取扱銀行ハ毎日各奧地店ノ取扱高ヲ上海店ニ取纏メ

翌日中ニ支那派遣軍總司令部第七號上海出張所經由

報告スルモノトス

7. 南京ニ於ケル軍票對舊法幣片交換廢止

南京特別市市區ニ於ケル舊法幣ノ使用禁止ニ伴ヒ六月

二十五日以降南京ニ於ケル軍票對舊法幣片交換ノ取扱

ヲ廢止ス

8. 全面交換實施後ニ於ケル本邦側ノ舊法幣使用措置ニ付

六月十日新通貨對策委員會ニ於テ厄記ノ如ク之レカ要

領ヲ決定セリ

厄記

→ 今後次ノ場合ニハ舊法幣取引ヲ認ムルモノトス

1. 軍需物資買付ノ場合

口對日滿北支等供給物資又ハ其ノ原料ノ買付ノ場合

(二) 其ノ他特ニ必要ヲ認メタル場合
ハ其ノ他特ニ必要ヲ認メタル場合

1. 使用地域
イ. 敵地區又ハ接敵地區
ロ. 舊法幣ヲ使用スルニ非サレハ物資ノ買付困難ナル
事情アル地域

2. 軍關係所要儲備券並ニ舊法幣ノ調達ニ関スル件

軍需物資調辨ノ他ノ事由ニ依ル補給諸廠部隊及軍機

関等ニ於テ直接必要ナシ又ハ是等ノ關係商社等ニ供給

ヲ必要ト認メタル儲備券並ニ舊法幣ハ爾今左記ニ依リ

調達ノ便ヲ圖ルコトトシ隷下一般ニ通牒セリ

之ニ從テ昭和十四年六月廿一日附中支經融第三四七號

中支那派遣軍經理部長通牒ニ基テ軍票ト舊法幣ノ交換

手續ハ伊交換及伊拂證明ハ之ヲ廢止セリ

左記

(一) 儲備券ヲ必要トスル場合

1. 補給諸廠部隊及軍機関等ニ於テ直接支拂ノ為儲備

券ヲ必要トスル場合ハ上海及奧地(呂集團ヲ除ク)

各邦人銀行本支店出張所ニ請求シ軍票ヲ儲備券ニ

交換スルモノトス
 前項ノ請求ニ對シ邦人銀行各店ハ儲備券百元ニ付
 軍票十八圓ノ割合ヲ以テ交換手数料ヲ徴收スルコ
 トナフ交換ニ應スルモノトス
 口補給諸廠部隊及軍機関等ガ軍需物資發註其ノ他ノ
 事由ニ依リ儲備券ノ供給ヲ必要ト認メタル關係商
 社等ニ對シテハ邦人銀行各店ニ於テ(イ)ニ準シ軍票
 ヲ儲備券ニ交換スルモノトス
 前項ノ場合商社等カ邦人銀行各店ニ提出スヘキ各
 店所定ノ軍票儲備券交換請求書ノ餘白ニ關係補給
 諸廠部隊又ハ軍機関等ニ於テ儲備券供給ヲ必要ト
 スル旨ノ證明ヲナスモノトス
 (二) 舊法幣ヲ必要トスル場合
 1. 補給諸廠部隊及軍機関等ニ於テ軍需物資資調辨上
 其ノ他已ムヲ得サル事由ニ依リ直接舊法幣ノ使用
 ヲ必要トシ又ハ關係商社等ニ對シ舊法幣ノ供給ヲ
 必須ナリト認メ(ロ)ノ第二項ニ準シ其ノ旨證明
 シタルトキハ左記ニ於テ事情審査、上舊法幣ヲ供

給スルモノトス

上海 支那派遣軍經理部上海出張所

南京 支那派遣軍經理部金融科

口供給スヘキ舊法幣トシテ對價タルヘキ軍票又ハ儲

備券トシテ交換相場ハ支那派遣軍經理部長隨時各般

ノ情況ヲ觀察シ在上海海外駐劄財務官ト協議ノ上

決定セル所ニ依ルモノ

三、物資交換ニ関スル事項

ノ一般概況

各物資交換所共前月ニ引續キ概ネ順調ニ運営シアリ本

月中ニ内地ヨリ追送受ケタルモノハ四〇二四圓ニ六錢

現地調辦セルモノハ二〇五二〇圓ニシテ隸下兵團ニ對

スル補給モ概ネ計畫通り實施スルヲ得タリ本月ノ補給

總額ハ八〇〇四〇圓ニシテ先月ノ約ニ倍強ニ達セリ

又、追送

本月中ニ追送受ケタルモノハ左ノ如シ

燐寸 三〇〇〇圓 五二三四〇圓〇錢

煙草パイプ 四八七圓 二一六八四圓六四錢

3. 補給

本月中ニ補給セルモノノ附録第一ノ如シ

4. 現地調辨

本月中ニ現地調辨セルモノノ左ノ如シ

煙草 ユムパス 一〇〇〇 梱 二〇五、二〇〇 圓

四. 其他

軍人軍屬ノ支那ニ於テ購入セル國債及債券ノ簡易通關

ニ就テ

軍人軍屬ノ支那ニ於テ購入セル國債債券類ヲ本邦ニ

輸入スル場合ニハ現在額面金額壹萬圓以下ニシテ購入

先銀行ノ證明アルモノニ限リ税関長限リノ處分トナリ

アル處軍人軍屬ニヤリテハ購入先銀行ノ證明ニ替ヘ所

屬部隊長ノ支那ニ於テ正當ニ購入セル旨ノ證明ヲ以テ

右簡易通關手續ヲ認ムルコトニ決定セラレ此ノ旨大藏

省ヨリ各税関長ニ通牒サレタルヲ以テ證明書ヲ尤ノ如

ク一定シ隸下全般ニ通牒セリ

支那事變國債債券購入證明書

所屬部隊名

一、豫算ノ運用

第四、金銭事項

豫算ノ運用ハ概不順調ニ經過シツツアリ
本月ニ於ケル豫算ノ増減額左ノ如シ
ノ中央部ヨリ豫算ノ増減額内ハ減額ヲ示ス

月日	記号	臨時軍事費	摘要
番	人件費	物件費	其他
計			

右ハ支那ニ於テ賣出ノ節應募正當ニ購入セルモノ
コトヲ證明ス
昭和 年 月 日
所屬部隊長 官氏名 (印)

国債及債券	記号	額面金額	枚数	買入年月日	買入先	備考

所有者 官氏名

二軍資金ノ受拂狀況

六月月中ニ於ケル前度資金ノ受拂狀況左ノ如シ

區別	種別	金額	摘要
受	前月ヨリ越高	一九四一六八三四三六	
	陸軍省ヨリ送金	。	
	振替送金差	四〇七四〇〇〇。	
	歳入金差	六四九九四二八	
	定額戻入差	三〇六二〇二八	
計		二五五、六六五、六六	
六月十九日	總経正 水三、四号	三、四七三、〇〇〇 六三、〇〇九、〇〇〇	日通自勤算場上物款更敷 ニ依ル代付上ニ依ル増額 年及未費與定費額五臨 時申請ニ基ル増加
同		三、三九五、〇〇〇 二、二五五、六六	
計		三、三六八、〇〇〇 四、五、六六五、六六	
六月十三日	陸軍省 水四五三号	。	材料資金決算ニ伴フ 組替ニヨル残額
六月十八日	陸軍省 水四七〇号	三、六〇〇、〇〇〇	昭和三十二年及北支軍用米及南 支馬糧穀類運送調解代
六月廿三日	陸軍省 水四八六号	。	收受費科目廢止に伴減額
計		三、六〇〇、〇〇〇 三、三九四、一三三 三、六五五、〇〇〇 三、六五五、〇〇〇 三、六六七、八三三	
之隷下部隊ニ對スル豫算ノ増減額	臨時軍事費	其ノ他	計
月日	記號	人件費	物件費
六月十九日	番號	。	。
同		。	。
計		。	。

酒保資金ノ内譯左ノ如シ		前月迄流用高	本月月中流用高	計
一〇一六三四九七七六二		二九九五七、五一二一九	九八六六七、四六五二四三	
區	分金	額	摘要	
酒保品代	二八〇六三四五一九一			
軍票交換用資金	一五九〇、三二四一三三			
之六 月 末ニ於ケル前渡資金ヨリ酒保資金へ流用高左ノ如シ 残 翌月へ越 高 計 一、九四、五九四、七一、八九 五、三四八、四九四、二五 拂 直 接 拂 計 軍直轄部隊へ交付高 五、九四六、六八七、二四〇 軍及兵団へ交付高 九、八七六、八〇九、六八八 計 二、四八〇、七、九六六、〇四 酒保資金へ流用高 一、九二八、六三四、五三三 移 算 拂 一、一七、七、四三、〇一 計 一、九四、五九四、七一、八九 四月分訂正分一七、九三九、九三三ヲ 控除ス				
酒保資金ノ内譯左ノ如シ	一〇一六三四九七七六二	二九九五七、五一二一九	九八六六七、四六五二四三	
前月迄流用高	二九九五七、五一二一九	九八六六七、四六五二四三		
本月月中流用高	九八六六七、四六五二四三			
計				

三、臨時軍事費前渡資金決算証明状況

一、本月迄ニ隸下部隊ヨリ前渡資金決算書類ヲ受理セルモ左ノ如シ

米調辦資金	九六四五、五四三八五
計	九八六六、四六五、四三

二、決算書類ノ下検査ヲ了シ陸軍東京經理部ニ提出セルモ左ノ如シ

區	分	部隊數	四月分迄受理セル部隊數	三月迄合上	二月迄合上	一月迄合上	十日迄合上
軍兵團旅團		二一	六	一四			一
軍直轄部隊		一六	一六				

一、臨時賞與支給ニ関スル件

區	分	發送月日	三月	二月	一月	九日及十日分
軍兵團旅團		六月三十日	一七	一		一
軍直轄部隊		今	一七			

四、指導統轄

一、臨時賞與支給ニ関スル件
 五月十八日陸密第一三四〇號ニ依リ昭和十七年五月三十一日現在ノ高等官以下ニ對シ臨時賞與支給方示達セラル

2. 旅費計算、鐵道料程ニ関スル件
 本年四月一日ヲ以テ省線鐵道料程ノ一部改正アリタル
 處旅費計算ノ料程ハ改正ノ部分ニ付テハ改正ノ料程ニ
 依リ其ノ他ハ現行ノ陸軍里程表又管内里程表改正迄ハ
 該表ノ料程ニ依リ計算スル如ク隸下一般ニ移牒セリ
 五. 恤兵金及國防献金受拂狀況
 一. 恤兵金

區別		受入	高	拂出	高	殘	高
前月迄受拂高	計	六五五・〇四七・八	四四一・四九二・一	二一三・六一三・六	六七		
本月中受拂高	計	一〇・九五五・〇	二二・八〇・〇				
計		六六六・〇五九・七	四六三・七九二・一	二〇六・二八七・六	六七		
2. 國防献金							
區別	受入	高	拂出	高	殘	高	
前月迄受拂高	計	一六三・一〇六・一五八	一六三・〇六一・五八				
本月中受拂高	計	一・二八三・〇四	一・二八三・〇四				
計		一六三・三三九・四	一六三・三三九・四				

第五 衣糧事項

一、被服事項
 衣糧諸品ノ整備及補給ハ概テ順調ニ實施シ得タリ
 八、本月中主要被服ノ補給狀況左記ノ如シ
 六月中被服品補給集計表

品目	單位	數	量	品目	單位	數	量
品目	單位	數	量	品目	單位	數	量
男帽	個	三一〇		革脚絆	組		三二
鐵帽	個	三七五		地下足袋	個		二、一六一
夏衣	個	三〇六六		ゴム長靴	個		九
夏袴	個	三、三四二		上靴	個		二一〇
夏襪	個	四、二四二		當靴代用下駄	個		二、二〇〇
夏袴下	個	四、〇六二		背囊	個		一〇
雨外套	個	六三四		脊負囊	個		一〇〇
試製夏襪	個	二、二四六		雜囊	個		三九〇
防暑袴	個	三、七七一		飯盒	個		三一六
綿上靴	組	六四四		水筒	個		二九六
卷脚絆	組	四三〇		携帶夫幕式	人		四三
綿毛布	個	一、六〇〇		官式被絆	組		四四
蒲團覆	個	一、三四		認識票	個		一、六八四

枕	枕	枕	蚊	防蚊	防暑	鐵	葉種	葉種	冬	冬	冬	外	第種
皮	覆	張	面	套	帽	帽	作業	作業	被服	被服	衣	袴	航空
個	個	人	個	組	個	組	組	組	及	一	個	套	頭
二〇〇	二一〇	三一〇	四	五	六〇	八	一五八〇	二六五	一般	被服	八四四〇	二五四〇〇	三六〇
防塵	拍	拍	普通	緣	方	革			被服	被服	毛	第種	携
眼鏡	圍	圍	通	縫	自	打			一	一	布	航空	帶
鏡	綿	綿	密	密	在	拔			般	般	目	服	夫
個	組	組	針	針	密	機			被服	被服	品	靴	幕
二〇〇	九〇	一九三〇	六	一	針	剪			二	二	目	式	式
									一	一	單位	靴	靴
									左	左	數	靴	靴
									記	記	量	靴	靴
									通	通		靴	靴
									中	中		靴	靴

2.
 昭和十七年度所屬冬季被服一一般被服ハ左記ノ通り中
 央部ニ追送請求セリ(總經衣第四二一號今四五八號)
 記

品目	單位	請求數	示達數	摘				
第一種航空覆面	個	三九〇		第一種作業衣	個		二四〇〇	
〃	組	四〇〇		鐵帽	個		六一六〇〇	
〃	組	三八〇		認識票	個		一九九〇〇	
航空襟巻	個	三六〇		防塵眼鏡	個		一〇〇〇〇	
〃	組	一〇一〇		憲兵マント	組		五〇〇	
縮上靴	組	一三〇、五〇〇		戰用縫工具	組		一二〇	
〃	組	一、二〇〇		〃	組		一二〇	
巻脚絆	組	一三三、〇〇〇		戰用輕部候補生	組		一〇、〇〇〇	
地下足袋	組	三〇、七〇〇		憲兵教習兵	組		二、五〇〇	
<p>3. 被服品、追送示達 最ニ中央部ニ追送請求セル被服品ハ概テ當軍奉望通り 左記ノ如ク追送示達セラル</p>								
品目	單位	請求數	示達數	摘				
防毒手袋	組	六四	六四	臨時編成部隊所要ノ分				
戰用被服修理工具	組	八	八					
赫銅鉋	個	五五、〇〇〇	五五、〇〇〇					
〃	個	三三、〇〇〇	三三、〇〇〇					

品目	單位	數量	内	譯
茶褐打紐	個	三六〇〇〇	八〇〇〇	二八〇〇〇
白打紐	個	一〇五〇〇〇		一〇五〇〇〇
袴用茶褐打紐	組	一一〇〇〇〇	二〇〇〇〇	九〇〇〇〇
コール天米	米	五〇〇〇〇	五〇〇〇〇	
冬衣袴製作材料				
一般補給用				
茶褐角鉤	個	四四〇〇〇	四四〇〇〇	
衣用ホック	組	一一〇〇〇〇	一一〇〇〇〇	
袴用ホック	組	一一〇〇〇〇	一一〇〇〇〇	冬衣袴一万組現地製作 為所要分
真地麻布	米	一五〇〇〇	一五〇〇〇	
茶褐羊毛布	疋	三〇〇	二〇〇	
夕ル夕	疋	五〇〇〇	一〇〇〇〇	
保革油硬性	疋		六〇〇〇〇	
〃 五瓦入	個		九〇〇〇〇〇	

被服製作及同補修材料ノ現地整備
 被服現地製作所材料及一般補給用トシテ左記ノ如ク
 野戰貨物廠ヲシテ現地整備セシムルコトトセリ
 左記

品目	單位	數量	品目	單位	數量
略帽	個	二六九八〇〇	地下足袋	組	三六三八〇〇
夏衣	〃	一七八六〇〇	背囊	個	九五四〇〇
夏袴	〃	四三五〇〇	雜囊	〃	一三五七〇〇
夏襪	〃	三〇九六〇〇	飯盒	〃	八八九〇〇
夏袴下	〃	三〇六七〇〇	水筒	〃	八四六〇〇
雨外套	〃	七九〇〇〇	携帶天幕式人	人	六一三〇〇

主要被服在庫數一覽表

5. 臨時密針修理班ノ派遣
 臨時密針修理班ニ個班(一班ハ經技下士官(又ハ技手)一工員五名)ヲ自六月下旬至九月下旬陸軍被服本廠ヨリ派遣セララルコトナリタルニ付自六月下旬至八月下旬召集團ニ優先派遣スルコトセリ

6. 中支那野戰貨物廠ニ於ケル本月末主要被服在庫數ハ左記ノ如シ

茶褐丸打紐米	三二〇〇〇
綿織紐	二二〇〇〇
白テーパー	四二〇〇〇
	二二〇〇〇
	二〇〇〇〇
	三二〇〇〇

二、糧秣事項

一、上海民需米ノ供給對策

中央部ヨリ七月以降泰佛印ヨリノ米輸入ハ極メテ困難ナル見込ナルヲ以テ上海民需米供給對策ニ関シ考究方電報アリ

依テ左記ノ如ク返電セリ

(一) 上海民需米トシテ拂下ノモノ

一、四月ヨリ六月迄ニ特別野戰酒保保有米ノ拂下消数量四萬吨

口、七月分トシテ拂下決定一、八〇〇吨

八、八月以降九月頃迄拂下可能数量三五八〇〇吨

(二) 將來ノ見込及希望

上海糧食對策委員會ノ委託ニ依リ五月以降五萬吨ヲ

試製夏襪	防暑袴	縮上靴	卷脚絆	長靴	飯骨	柳組	被	蚊帳	毛布
個	組	組	組	組	組	組	組	組	組
四七、五〇〇	二一、四〇〇	四二、四九〇	二二、二〇〇	八五、四〇〇					
二九八、〇〇〇	三一、〇〇〇	二、三〇〇	六五、三〇〇	三二、九〇〇					

目標トシテ調辨シアルモ状況不良ニシテ六月末現在
 僅クニ五〇〇吨ヲ調辨シ得タルニ過キス將來ノ現地
 調辨ニハ大ナル期待ヲ為シ得サル狀況ナリ依テ既定
 計畫ノ通り中支向外米輸入年額約二十萬吨ハ萬難ヲ
 排シ實現方要望ス

ニ武漢民需米ノ拂下

呂集團ヨリ武漢三鎮ニ於ケル六月八日ノ民需米トシテ
 一萬吨ノ配給方要望アリ依テ左記ニ依リ拂下處理スル
 コトトセリ

イ. 拂下數量

左記

月別	數量	摘	要
六月	一、二〇〇 吨	粳秈米ノ區分ハ在庫品種數量ヲ	
七月	一、二〇〇 吨	考慮ノ上適宜決定スルモノトス	

ロ. 拂下方法

補給用トシテ現ニ保有シアルモノヲ第三項ノ組替價
 格ヲ以テ特別野戰酒保ニ組替ノ上特別野戰酒保品ト
 シテ拂下ケ代金ハ糧秣費ニ回收ス

八、組替價格

區	分	單位	價格	摘要
粳	米	倉庫渡百軒	五三円五〇米	容器代ヲ含ムモノトス
秈	米	〃	四五円〇〇米	

二、補充

呂集団ニ對シテハ拂下數量ニ相當スル粳米ヲ年度補給計畫ノ數量以外ニ六、七月中ニ中支那野戰貸物廠ヨリ補給スルモノトス

三、特別野戰酒保有米ノ拂下

上海ニ於ケル民需米ノ供給對策トシテ上海食糧配給調整委員會ヲ通シ特別野戰酒保有米ヲ左記ニ依リ拂下スルコトトセリ

一、數量 左記

月別	數量	摘要
六月	八八〇〇〇噸	粳米秈米ノ割合ハ現保有量ヲ考
七月	八八〇〇〇噸	慮、上適宜決定スルモノトス

四、價格

區	分	單位	價格	摘要
---	---	----	----	----

私	米	米倉庫渡百軒	五三四五〇系
			四五〇〇系

4. 海軍向生牛ノ供出

平林兵團地區ニ於ケル生牛増加取得見込約八千頭ノ振
 向ニ関シ中央部ニ交渉中ノ處同數量全部ヲ海軍側ニ交
 付スル如ク通牒アリ依テ全部ヲ海軍側ニ交付スルモノ
 トセハ萬一作戦其ノ他ノ事由ニ依リ取得數量ヲ減少ヲ
 來シタル時ハ海軍ノ補給計画ニ支障ヲ來シ且當軍トシ
 テモ海軍側ニ不信ヲ行フコトナルヲ以テ取得狀況ノ
 概ニ確實トナリタル曉ニ於テ實際ノ交付數ヲ決定スル
 如ク要望セリ

5. 牧草種子ノ委託調辨

北支方面軍ニ對シ中支軍昭和十八年播種用ル一サン種
 子五石ヲ本年十一月末迄ニ調辨送付方照會セシ處無償
 之ニ應スヘキ旨回答アリ

6. コルク用アバマキ樹皮ノ取得斡旋

補給用ビールサイダー其ノ他ノ王冠用「コルク」ヂスクハ
 大東亞戰爭以來逐次拂底シ代用品函生品ノ活用等各種

三、需品事項
 製氷材料液化アンモニアノ現地整備

備考ノ主食ノ特ニ大ナルハ米穀ノ出廻期ニ於テ一ケ年
 所要ノ米穀ヲ調達保有シアルニ依ル

區	分	單位	在庫區分		計	全軍給養支研回数
			中支貨物廠	露南貨物廠		
携	乙	師團	四七	六〇	一〇七	七
主	食	"	四九五〇	八八〇	五八三〇	三八八
副	食	"	二五〇	二五五	五〇五	三三
調味品	"	"	三三四	七三〇	一〇六四	七一
馬糧穀類	"	"	五九〇	二四八	八三八	八七

手段ヲ盡シアルモ所望ノ資材ヲ取得スルニ至ラズ現
 地自活ニ支障ヲ來ス虞アリテ朝鮮及台湾軍ニ對シ當軍
 コルノ年間所要量五千萬個分ニ相當スル「アベマキ樹皮」
 ノ取得斡旋方依頼セシ處朝鮮軍ヨリ王冠トシテ年間一
 千萬個ノ委託調辨ニ應スヘキ旨回答アリ
 六月末ニ於ケル主要糧秣保有狀況左記ノ如シ
 左記

液化アンモニアノ追送ハ内地ニ於ケル容器不足ノ為遅延、處六月十日東糧社第ニ七九號ヲ以テ三九〇〇軒ノ整備通牒ニ接シタリ該品到着迄、所要トシテ浦口永禮化學製品五百軒ヲ調辨シ内三五〇軒ヲ呂集團ニ前送セ

2. 物料投下用試製落下傘ノ補給

此號作戰所要資材ノ投下用トシテ第十三軍ヨリノ要求ニ依リ貨物廠保有ノ押收綿布ヲ以テ試製落下傘二千組ヲ製作ノ上補給セリ

3. 押收扇風機ノ調達

中支那野戰兵器廠管理ノ元慎昌洋行ノ保有品中扇風機天井型五〇組卓上十六吋型七百二十台ヲ中支那野戰貨物廠補給品トシテ調辨セシメタリ

4. 坑木ノ還送

此號作戰ニ伴フ兵力輸送ノ關係上還送中止ノ狀況ニアリタル坑木ハ本月ニ入リテ約三萬五千本ノ還送ヲ受ケ契約ニ從ヒ拂下ケ淮南炭礦ノ作業ニ支障ナカラシメタリ

品目	單位	數量	品目	單位	數量	品目	單位	數量
飯櫃	個	一一〇	庖丁類	個	二〇三	一人用机	個	七五
汁桶	〃	七〇	平釜(大小)	〃	一四三	腰掛小	〃	一二六
飯椀	〃	八五〇	消入器 <small>ルピノ</small>	〃	一六五	下管用椅子	〃	八五
汁椀	〃	八四〇	〃 (輕便)	〃	五〇	軍載式縫紉器	〃	一四
菜血	〃	八〇〇	草刈鎌	〃	二八〇	手廻式葉粉機	台	一一
藥(西藥)	〃	一三一	自轉車	〃	六〇	扇風機	〃	三〇
バケツ	〃	一五二	二人用机	〃	一三〇	試製落傘	個	二〇〇〇

左記

5. 直接軍管理工場使用炭ノ拂下
 大東亞戰事接收收益中各補給廠ノ直接管理事業場トナ
 リタル上海麥酒外七社ノ操業ニ要スル石炭ハ該工場ノ
 性質ニ鑑ミ且興亞院ニ於テ民需炭ノ割當ナキ為軍用炭
 (總量約一萬四千吨)ヲ每吨四十三圓ニテ中支那野戰
 貨物廠特別野戰酒保ヲ通シ拂下實施中ナリ
 6. 本月中中支那野戰貨物廠ニ於テ補給セル主要需品左記
 ノ如シ

久 本月末日中支那野戰貨物廠保有ノ主要必需品左記ノ如シ
 左記

品目	單位	數量	品目	單位	數量
手廻藁切機	台	二九八	煖爐	台	四三七
稻切機	〃	五二	自轉車	〃	二〇一八
作井機	〃	四九	リヤカー	〃	一、二〇〇
石油發動機	〃	二一	秤	〃	二六
手動洗米器	〃	三〇一	腕用ポンプ	〃	九一
手押揚水ポンプ	〃	四三	銃劍術用防具	組	九、三四二
缶蘆水器	〃	一七八	方錐形天幕	〃	一八七
沸水車	〃	二〇一	八錐形天幕	〃	一一一
冷藏庫	個	一四四	日用品	甲	七、三六、三五一
個人食器	組	六、六二〇	乙	〃	五、三〇、七〇四

四、酒保恤兵品事項
 酒保品ノ本月間補給ノ概ネ順調ニ實施シ得タリ
 主要酒保品ノ補給狀況左記ノ如シ
 左記

1. 酒保品、本月間内地ヨリ、追送到着品ハ製菓材料「寒天」五、八、二〇、解ナリ

2. 本月中ニ現地調辦セル酒保品左記ノ如シ

左記

ビール	四本	一〇、二四八	小麦粉	三升	二六〇
サイダー	〃	三、七二七	ウエスキ	二打	一、二五
清酒	二、六	三〇二	煙草	三本	三、七六二
甘味品	二、四	九二八	洗濯石鹼	二、四	六、六七七
砂糖	九、六	三九六	燐寸	一、四	〇、〇〇〇
果實	四打	五、九九九	歯刷	一本	一、五〇〇
副食	〃	二、〇〇九	禪	一枚	一、三二〇

3. 本月中軍需品ヨリ酒保品ニ組替タル主ナル品目ハ果實

罐詰七、六〇、〇、梱三打入ナリ

品目	單位	數量	品目	單位	數量
ビール	四打	四一〇、五四	煙草	三本	三、九九〇
サイダー	〃	一、六九五〇			

4. 血兵品ノ補給

本月中血兵品ノ追送品到着ハ僅少ニシテ補給品ハ慰問

袋六。四捆繪葉書一四。捆其、他ニニ四捆計九六八捆

ナリ

五、軍需輕工業原材料事項

ノ、苧麻特等品ノ検査規格

昭和十七年度登集団地區ニ於ケル苧麻特等品ノ検査規

格ハ左記ニ依リ實施スル如ク中支那野戰貨物廠長宛通

牒セリ

左記

等級	品種	規	格	摘	要
特等	苧麻	纖維ノ長サ一三米以上ナルモノ	白麻青麻ヲ區分セザルモノトス		
		剝皮極上位ナルモノ			
		乾燥水分一五%以下			
		色澤最優良ナルモノ			
		調製極上位ナルモノ			

備考 實施ハ四月一日ヨリトス

又、單寧劑ノ追加請求

曩ニ中央部ニ對シ十七年度ニ於ケル自軍消費用皮革兵器用一萬枚被服用五千枚ニ對スル鞣劑及助劑ヲ追送請

求、處從來現地ニ於テ取得シアリシ呂集団ノ自軍消費
 用單寧劑ハ漸次取得不可能トナリタル為追送ニ依ルコ
 トトシ左記ノ通り中央部宛追加追送方請求セリ
 左記

品	種	前回請求量	今回請求量	全請求量
ケブラチヨエキス		三三九八五七粒	一、一、二〇粒	三五〇、九七七粒
ワツトルバーク		三六一二七粒	一六八八〇粒	五三、〇〇七粒

備考 之ヲ鞣成皮革ハ次ノ通りトス
 被服補修用 表底革 一、七〇〇枚
 豚革 五〇〇枚
 甲革 五〇〇枚

獸醫資材用 多指牛革 六〇〇枚
 衛生材料用

3. 原材料調達並ニ還送実績
 十七年度四月ニ於ケル調達並ニ處理実績ハ左記ノ通り
 トス

品	種	調粹数量	還送数量	摘	要
棉	花	六〇、〇〇担	三〇、〇〇担	對日軍需ノトス	

第六營總事項

一、上海檢疫所施設位置ニ就テ
 昭和十七年三月十七日野經建電第四五號ニ依リ上海ニ檢
 疫所ヲ施設スル内報ニ接シ之カ敷地ノ第一候補地トシテ
 吳淞砲台地區第二候補地トシテ鐵道棧橋上流地區ヲ選定
 關係機關ト種々協議ノ結果左記理由ニ依リ第二候補地ヲ
 敷地トシテ決定セリ
 一、第一候補地タル吳淞砲台地區ハ上海ノ中心地區ヨリ遠
 隔黃浦江口ニ位置シ附近ニ既設通過部隊兵舎モアリ又
 地積充分ニシテ防禦上ヨリスルモ檢疫所トシテ最適地
 ナリ然レトモ棧橋少キノミナラス三千噸級以上ノ船舶
 ノ接岸不可能ナルヲ以テ大軍隊ノ搭載不便多ク乘船地
 檢疫所トシテハ適當ナラス

豚	羊	牛	麻
皮	皮	皮	
一、六〇〇枚	二一〇〇〇枚	四三、四〇〇枚	一、五二〇担
	一、一八〇〇枚		